



“境界”を意識した意匠と
光の演出で、落ち着きと
気品のあるクリニックに

白が主体のクリニックの空間に、あえて黒をポイントにあしらうことで、空間に引き締め効果をもたらしました。また、光源を各所に配置し、壁や家具に照射することで、立体感を演出しています。さらに、内装の素材にこだわり、ファサードに施された木製パネルは、気品を感じさせるウォールナットの突板を採用[2]。受付の背面には立体的で質感のある白のタイルを配置するなど[1]、上質で均等の取れた空間デザインを心掛けました。

物件名：鷺尾皮膚科
依頼主：鷺尾皮膚科 様
所在地：兵庫県明石市
完成：2016年12月
担当者：大阪本店 大阪ファシリティ営業所
谷輝和
〈企画・プランニング〉
辻直彰
〈工事〉
大阪本店 工事課
寺尾英訓

※ 担当者の所属については2017年3月31日時点のものです。
一部、部署・役職等を省略しています。



1



2

 造作家具

 サイン